

# 目が浅くて害虫に強いばれいしょ「北育28号」

## 背景

ばれいしょの安定生産には、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の開発・普及拡大が長年の課題である。

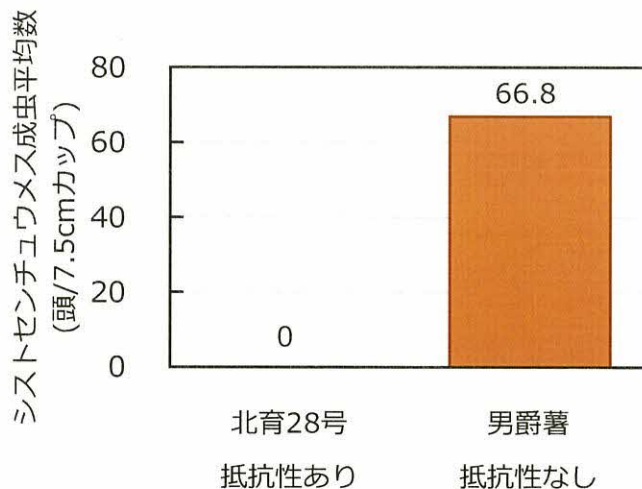
## 成果

1 わせ 早生で「男爵薯」より多収

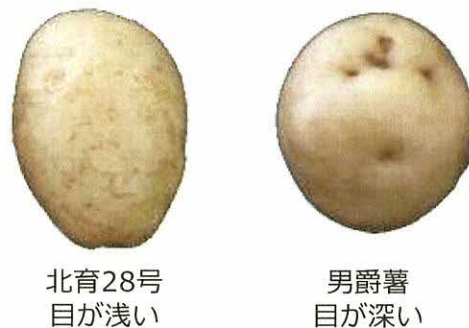


注) 日付は茎葉が枯れる時期。

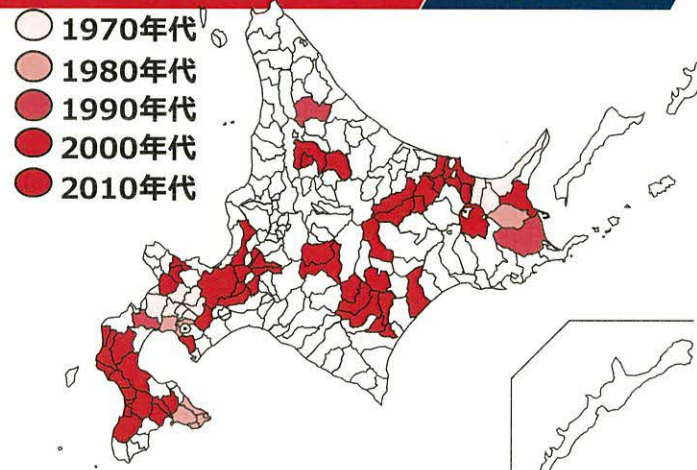
2 病害虫抵抗性が優れる



3 目が浅く、調理しやすい



「北育28号」は、「男爵薯」より皮がむきやすく、加工しやすい。



ジャガイモシストセンチュウ発生地域の拡大

## 期待される効果

「男爵薯」の一部に置き換え2,000haの普及を見込み、ばれいしょの安定生産、栽培振興に貢献する。

# 太りすぎ・痩せすぎを防ぐ和牛の栄養管理

## 背景

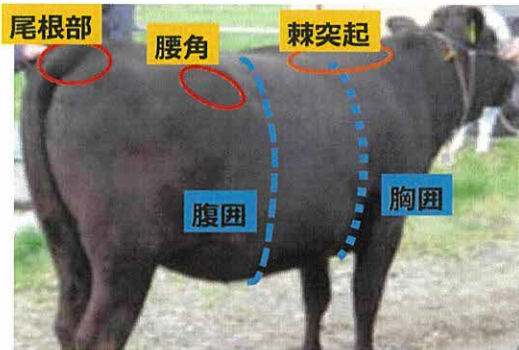
繁殖めす牛の太りすぎ（過肥）や痩せすぎ（削瘦）は繁殖生理上問題であり、客観的な評価に基づく栄養管理が必要である。

## 成果



### 1 測定と触診で栄養チェック

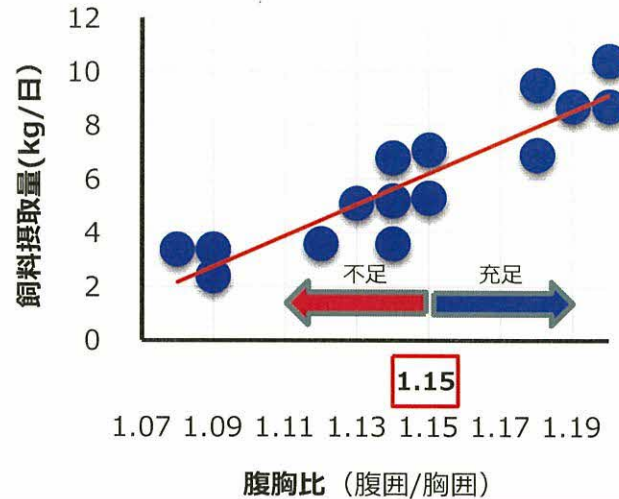
胸囲と腹囲の測定と3か所の触診で栄養状態をチェック



青点線：飼料摂取量確認のための測定部位  
赤丸：過肥・削瘦傾向確認のための触診部位

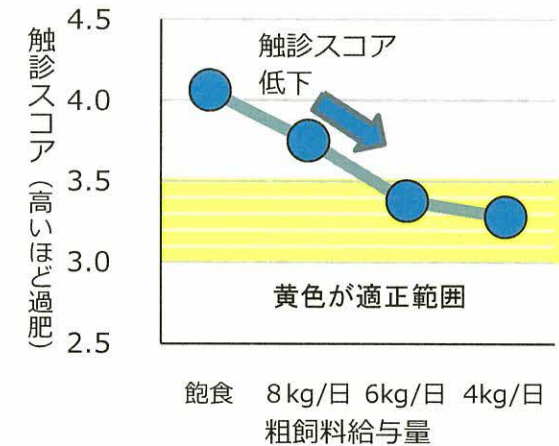
### 2 腹胸比で摂取量確認

腹胸比が1.15以下なら飼料摂取量が不足している



### 3 触診で過肥・削瘦傾向の確認

触診スコア(脂肪の付き具合)が適正範囲外の場合は給与量の改善が必要



## 期待される効果

黒毛和種繁殖めす牛の栄養状態をチェックすることで繁殖成績が向上し良い子牛が安定的に生産できる

(協力機関：日高農業改良普及センター、胆振農業改良普及センター、十勝農業改良普及センター、網走農業改良普及センター、釧路農業改良普及センター、根室農業改良普及センター)

# 小麦なまぐさ黒穂病防除対策の決定版

## 背景

- ・新規の病原菌によるなまぐさ黒穂病が発生
- ・僅かな発病でも貯蔵タンク全体を汚染、経済的に甚大な被害が懸念

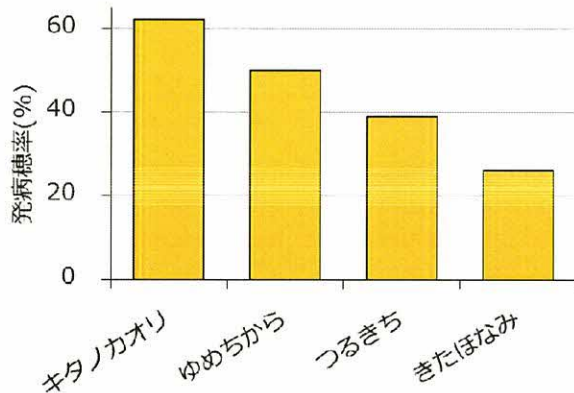


発病穂

健全穂

## 成果

### 1 道内の品種はすべて対策必須



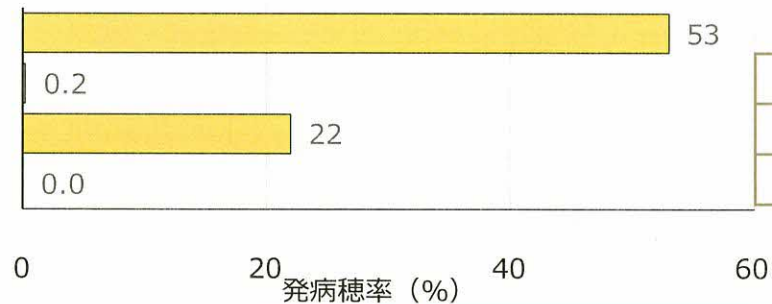
### 2 3つの対策で極めて高い効果



- ・適期播種
- ・適正深度



ゆめちから 対策無  
                  対策有  
きたほなみ 対策無  
                  対策有



	播種日	深度
対策無	10/3	0.9cm
対策有	9/18	2.6cm

## 期待される効果

道内各地のなまぐさ黒穂病発生地での防除対策に活用。

## 黄色LEDでスイートコーンを夜行性ガ類から守る

### 背景

有機・特別栽培のスイートコーンでは夜行性ガ類（アワノメイガやオオタバコガ等）の被害を防ぐ手段がない



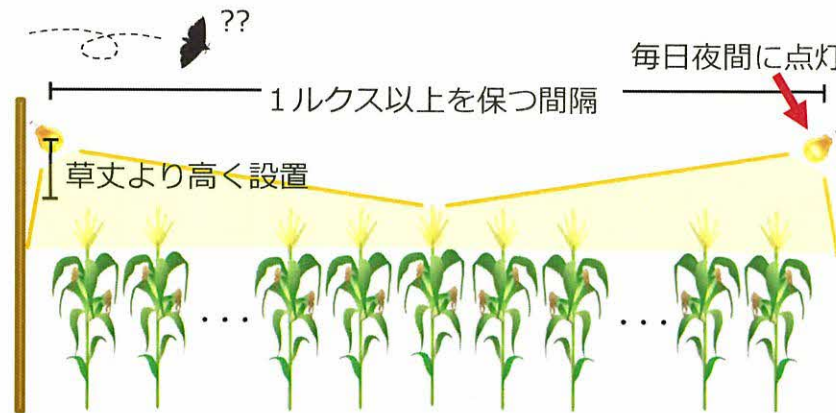
アワノメイガ幼虫      オオタバコガ幼虫

### 成果

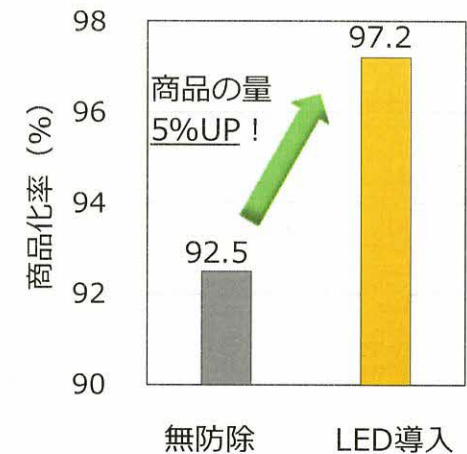
#### 1 1ルクス以上で被害抑制



#### 2 黄色LEDによる防除方法



#### 3 商品化率が上昇



### 期待される効果

有機・特裁農産物の商品化率が向上し、光防除による商品の差別化で高価格販売も期待できる。

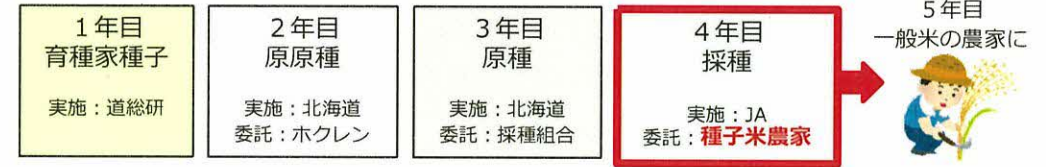
# 米作りを支える種子生産の経済性

## 背景

種子の生産は、一般栽培に比べて手間やコストがかかる  
生産現場から、価格計算に必要な生産費の計測が要請

## 成果

水稻の種子が一般米の農家に届くまでの流れ

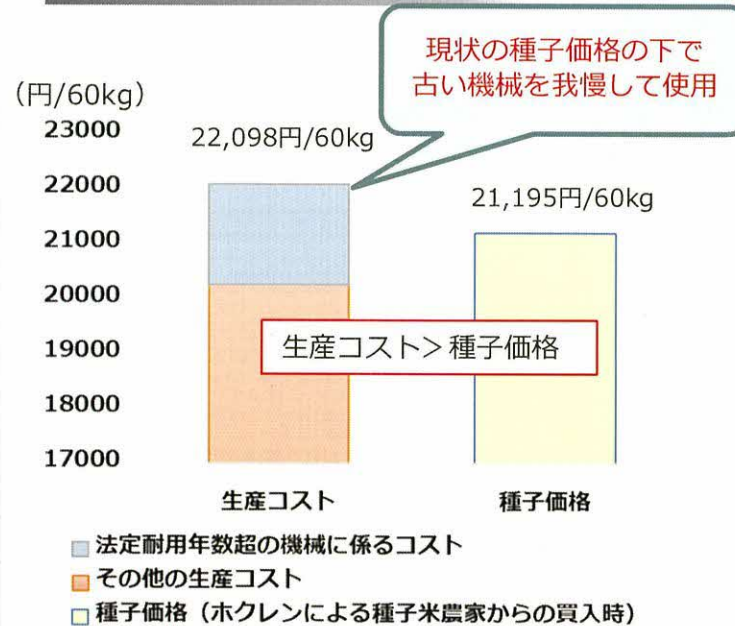


### 1 種子米に要した労働時間は？

単位 時間/10a	種子米	一般米
育苗	5.1	5.2
耕起・施肥	2.0	2.1
田植	3.0	2.4
防除	0.2	0.2
管理	6.8	3.2
収穫・乾燥・選別	2.8	2.4
その他	2.6	1.3
合計	22.4	16.7

・管理時間は一般米の2倍以上

### 2 種子米の生産コストは？



### 3 種子米農家の確保に向けて

- ・採算性のとれる種子価格の設定
- ↓
- ・円滑な機械の更新が実現
- ・生産コストを下げる努力
- ↓
- ・一般米農家の価格への納得を得るため



## 期待される効果

- ・水稻種子の価格計算の参考にする。
- ・種子の生産支援体制の検討時にも活用できる。